

平成29年度11月補正予算案について

一 補正予算の概要

今回の補正予算は、地域における医療及び介護の総合的な確保を図る事業の実施及び支援のための基金の造成に要する経費、東北観光復興対策交付金を活用した事業の実施に要する経費、県税収入に応じて交付する市町村交付金等に要する経費等について、それぞれ所要の予算措置を講ずることとしたほか、職員の給与関係費について、既計上額の精査による所要額を計上することとした。

また、公共工事の施工時期の早期化及び平準化を図るため、社会資本整備総合交付金事業及び県費単独事業の早期発注に係る所要の債務負担行為（ゼロ債務負担行為）を設定することとした。

二 一般会計予算の規模

(1) 平成29年度現計予算額	723,524,219 千円
(2) 今回の補正予算額（補正第3号）	908,128 千円
(3) 平成29年度予算累計額	724,432,347 千円
(4) 平成28年度同期予算額	717,700,544 千円
(5) 対前年度同期比 $\frac{(3)}{(4)} \times 100$	100.9 %

三 一般会計補正予算の歳入

今回の補正予算の主な財源としては、歳出との関連等において、国庫支出金2,468万2千円を減額計上したほか、県税8億3,933万7千円及び地方消費税清算金12億9,968万2千円を計上するとともに、普通交付税12億2,716万4千円を減額計上した。

四 一般会計補正予算の歳出

今回の補正予算に計上した歳出の主なものは、次のとおりである。

計上の主なもの

(単位：千円)

部 局 名	事 業 名	事 業 費	説 明
健康福祉部	地域医療介護総合確保基金積立金	192,333	地域における医療及び介護の総合的な確保を図る事業の実施及び支援のための基金の造成に要する経費 (現計2,229,188 → 補正後2,421,521)
県土整備部 警察本部	公共事業の早期発注のための債務負担行為(新規) (ゼロ債務負担行為)	(債務負担 行為設定 額 6,046,000)	(社会資本整備総合交付金事業分) 国県道道路補修事業費 620,000 国県道災害防除事業費 103,000 道路交通安全施設整備費 260,000 国道改築事業費 450,000 県道改築事業費 787,000 積寒地域道路整備事業費 26,000 広域河川改修費 50,000 河川高潮対策事業費 1,100,000 砂防事業費 77,000 急傾斜地崩壊対策事業費 60,000 急傾斜地崩壊対策総合流域防災事業費 40,000 海岸侵食対策事業費 240,000 海岸堤防等老朽化対策緊急事業費 40,000 津波危機管理対策緊急事業費 30,000 港湾既存施設有効活用促進事業費 117,000 計 4,000,000 (県費単独事業分) 舗装道維持修繕費 1,060,000 災害防除費 140,000 道路交通安全対策費 100,000 河川改良費 262,000 砂防整備費 114,000 急傾斜地対策費 131,000 海岸整備費 193,000 交通安全施設整備費 46,000 計 2,046,000

部 局 名	事 業 名	事 業 費	説 明
県土整備部	陸上競技場整備事業費 (債務負担行為) (新規)	(債務負担 行為設定 額 2,110,000)	外溝の造成盛土工事並びに補助競技場及び投てき練習場の舗装工事に要する経費
観光国際戦 略局	あおもり観光コンテンツ 集中発信事業費 (新規) (東北観光復興対策交付 金活用事業)	32,491	本県の認知度向上による外国人観光客の誘客拡大を図るため、東北六県連携事業により得られた東北ファンのデータベースを活用し、新たな観光客層の獲得に向けた動画配信等による情報発信を行うのに要する経費
	外国人にやさしい立ち寄り 施設推進事業費(新規) (東北観光復興対策交付 金活用事業)	20,950	外国人観光客の満足度向上を図るため、県内飲食店等における外国人観光客向けの受入環境の改善を促すとともに、外国人の受入対応ができる施設のリストを作成し、県観光情報サイト「アプティネット」との連携により、県内観光ルートの情報発信機能を強化するのに要する経費
総 務 部	県税市町村交付金等	1,483,513	県税収入に応じて交付する市町村交付金等に要する経費 (現計23,889,536 → 25,373,049) <ul style="list-style-type: none"> ◦ 利子割交付金 103,040 ◦ 地方消費税交付金 904,326 ◦ 自動車取得税交付金 476,147
給与関係費		△847,537	給与関係費の精査に伴う減額